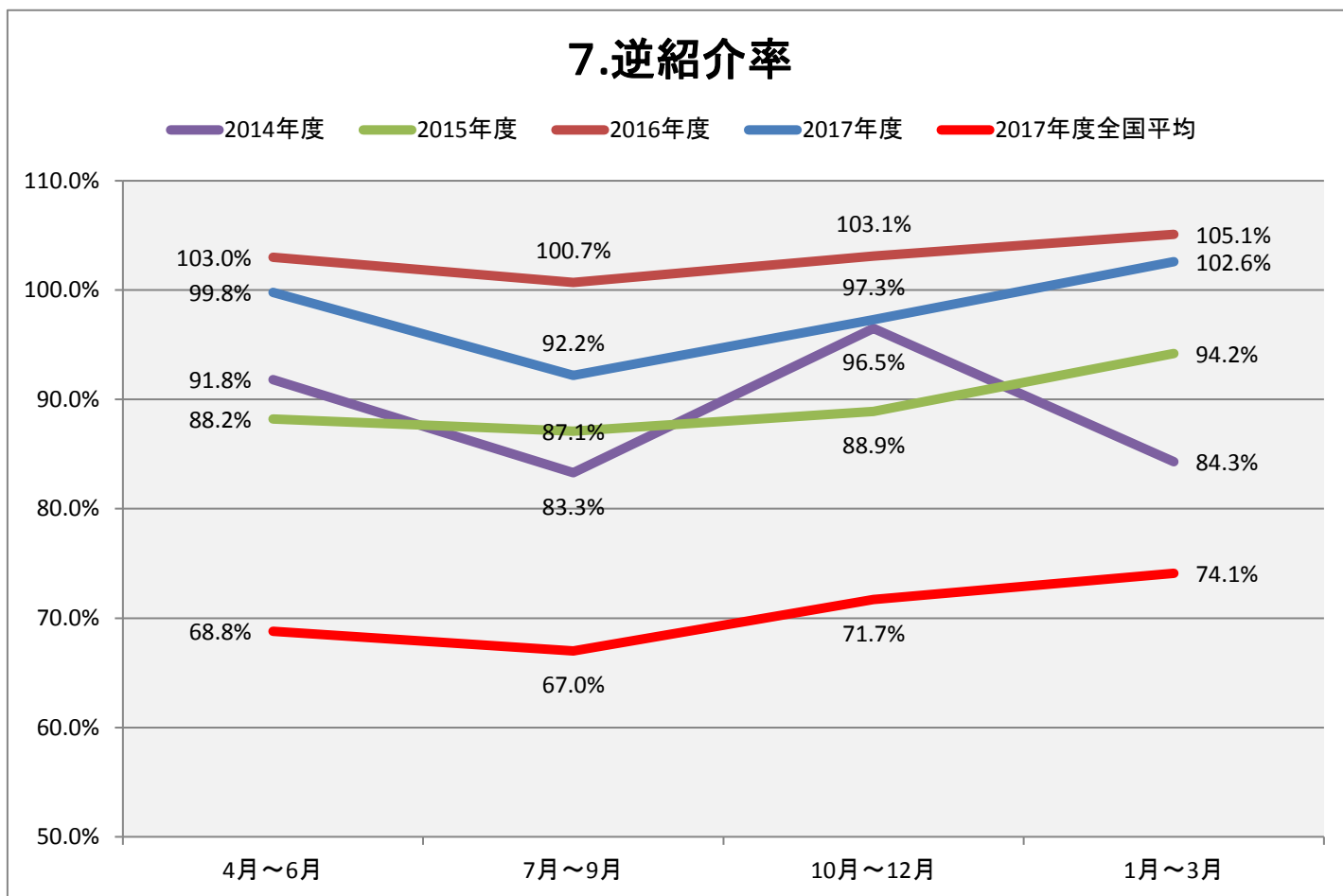


7.逆紹介率  
(1)調査結果



調査期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
2017年度	99.8%	92.2%	97.3%	102.6%
2016年度	103.0%	100.7%	103.1%	105.1%
2015年度	88.2%	87.1%	88.9%	94.2%
2014年度	91.8%	83.3%	96.5%	84.3%
2017年度全国平均	68.8%	67.0%	71.7%	74.1%

(2) 指標の説明

逆紹介率とは、初診患者に対し、他の医療機関へ紹介した患者の割合です。高度な医療を提供する医療機関だけに患者が集中することを避け、症状が軽い場合は「かかりつけ医」を受診し、そこで必要があると判断された場合に高い機能を持つ病院を紹介受診する、そして治療を終え症状が落ち着いたら、「かかりつけ医」へ紹介し、治療を継続または経過を観察する、これを地域全体として行うことで、地域の医療連携を強化し、切れ間のない医療の提供を行います。この指標は、地域の医療機関との連携の度合いを示すものです。

(3) 定義

分子：逆紹介患者数  
 分母：初診患者数-(休日・夜間の初診救急患者数-休日・夜間の初診救急入院患者数)

(4) 考察

高い数値を維持していますが、さらに地域の医療機関との連携の強化に努めていきます。